

古河市の財政状況

市の財政は、皆さんが納める税金や国・県からの補助金、地方交付税などをもとに運営されています。

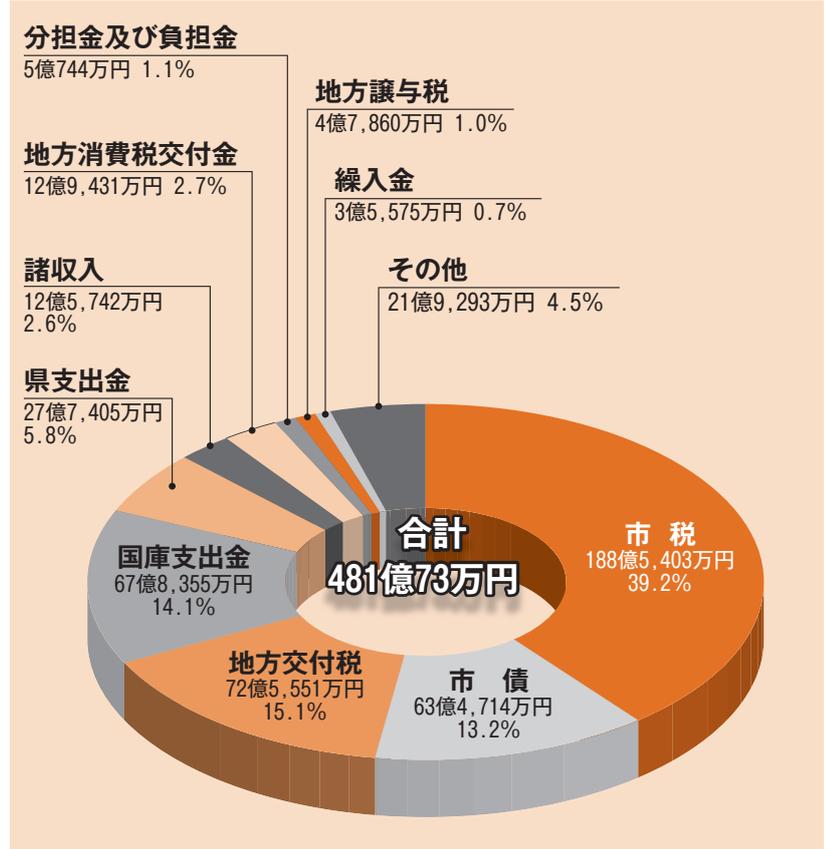
ここでは、私たちの住んでいる古河市の財政状況をお知らせします。

【問】財政課(総和庁舎) ☎92-3111

一般会計の概要

平成25年度の一般会計の決算は、歳入決算額が481億73万円、歳出決算額が465億3,451万円となり、歳入歳出差引額は15億6,622万円、翌年度に繰り越すべき財源2億2,282万円を差し引いた実質収支額は、13億4,340万円の黒字となりました。

歳入 481億73万円
(前年度比 1.2% 減)



個人市民税



47,719円

法人市民税



11,360円

固定資産税



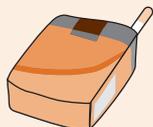
53,018円

軽自動車税



1,881円

たばこ税



8,584円

都市計画税



7,082円

市民1人あたりの
市税

129,644円

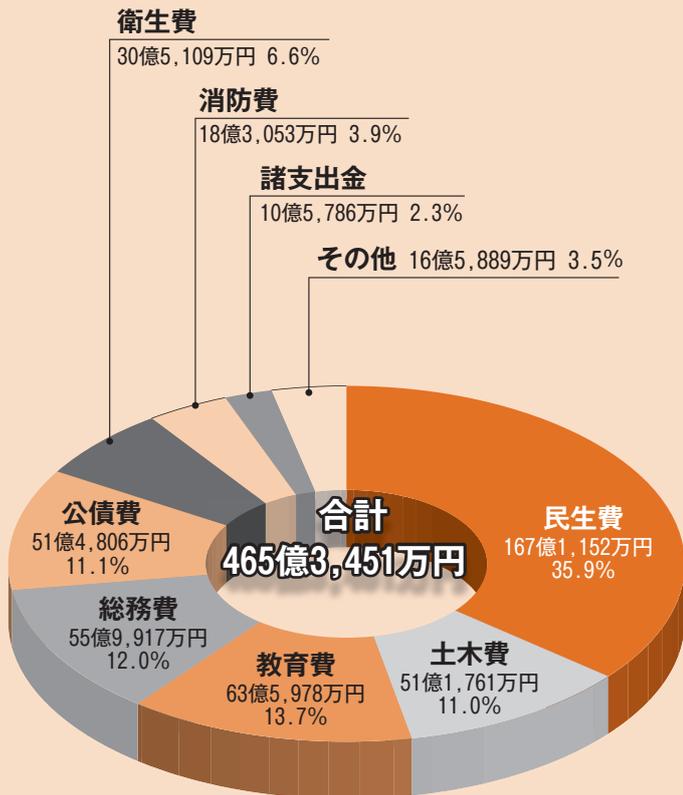
※一般会計の歳入額(市税)・歳出額(全体)をもとに平成26年4月1日現在の人口(14万5,429人)で計算しました。

用語解説

- 市税**：市民税（個人・法人）や固定資産税など
- 市債**：国や銀行などからの借入金
- 地方交付税**：財政状況に応じて国から交付されるお金
- 国庫支出金・県支出金**：特定の事業に対する国・県からの補助金
- 諸収入**：ほかの項目に分類されない収入
- 地方消費税交付金**：地方消費税を財源として、人口などに応じて県から配分されるお金
- 分担金・負担金**：保育園の保育料など
- 地方譲与税**：地方道路譲与税、自動車重量譲与税など
- 繰入金**：一般会計、特別会計、基金の間で相互に資金運用するもの
- その他**：使用料、手数料、前年度からの繰越金など

- 民生費**：保育園や障がい者、高齢者など福祉の経費
 - 土木費**：道路、河川、公園などの整備・維持管理経費
 - 教育費**：小・中学校の運営や、市民の学習・文化活動の経費
 - 総務費**：市の全体的な管理事務の経費
 - 公債費**：借入金の返済のための経費
 - 衛生費**：ごみ処理や病気の予防などの経費
 - 消防費**：消防や救急活動、防災関係の経費
 - 諸支出金**：基金への積み立ての経費
 - その他**：農林水産業費、商工費、議会費など
- ※公債費、諸支出金以外の経費については、それぞれ職員人件費を含みます。

歳出 465億3,451万円 (前年度比 1.8% 減)



市民1人あたりに
使われたお金
319,981円

民生費

114,912円

教育費

43,731円

土木費

35,190円

総務費

38,501円

公債費

35,399円

衛生費

20,980円

消防費

12,587円

その他

18,681円



市の貯金

基金の残高

基金名	平成24年度末 残高(A)	平成25年度末 残高(B)	増減(B)－(A)
財政調整基金	18億9,036万円	26億9,095万円	8億 59万円
減債基金	7億2,924万円	6億9,788万円	△3,136万円
公共施設整備基金	1億4,318万円	1億4,321万円	3万円
ふるさと振興基金	3,023万円	3,621万円	598万円
新駅設置準備基金	3,950万円	3,950万円	－
教育振興基金	964万円	964万円	－
地域福祉基金	3,290万円	3,291万円	1万円
自治振興基金	9億1,732万円	8億4,741万円	△6,991万円
合併特例振興基金	17億5,651万円	16億 84万円	△1億5,567万円
企業立地調整基金	2億9,386万円	4億4,591万円	1億5,205万円
その他	10億5,511万円	8億7,740万円	△1億7,771万円
合計	68億9,785万円	74億2,186万円	5億2,401万円

市民1人あたりの貯金



※平成26年4月1日現在の人口
14万5,429人で計算しました。



市の借金

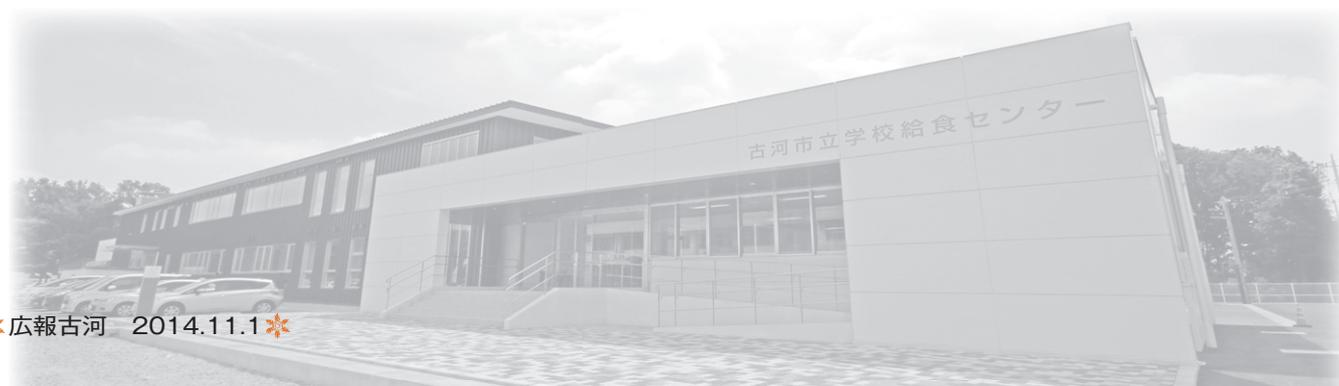
借入額の残高

会計区分	平成24年度末残高(A)	平成25年度末残高(B)	増減(B)－(A)	
一般会計	572億2,218万円	591億7,737万円	19億5,519万円	
特別会計	公共下水道事業	195億5,820万円	185億3,515万円	△10億2,305万円
	農業集落排水事業	52億1,582万円	51億3,680万円	△7,902万円
	古河駅東部土地地区画整理事業	18億6,872万円	18億6,796万円	△76万円
	片田南西部土地地区画整理事業	7億6,446万円	8億 685万円	4,239万円
	公共用地先行取得事業	12億6,358万円	10億7,607万円	△1億8,751万円
小計	286億7,078万円	274億2,283万円	△12億4,795万円	
水道事業	83億6,006万円	79億6,882万円	△3億9,124万円	
合計	942億5,302万円	945億6,902万円	3億1,600万円	

市民1人あたりの将来負担額

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
将来負担額	311億5,006万円	284億4,096万円	263億231万円
人口 (4月1日現在)	14万4,114人	14万6,066人	14万5,429人
1人あたりの 将来負担額	21万6,149円	19万4,713円	18万860円

将来負担額とは、市が将来支払う可能性のある実質的な負担額のことです。



特別会計の概要

特別会計(12会計)の決算額を合計すると、歳入が316億8,560万円で前年度と比べて3億5,360万円(1.13%)の増加となり、歳出が310億9,250万円で前年度と比べて3億4,342万円(1.12%)の増加となりました。

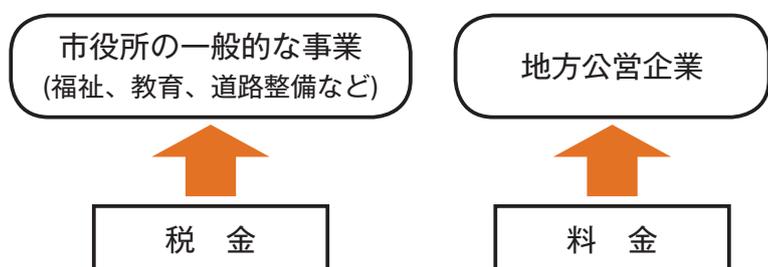
各会計の歳出決算の主な増減としては、国民健康保険特別会計(事業勘定)が約2億1,900万円、介護保険特別会計(保険事業勘定)が約3億7,800万円の増加となり、古河駅東部土地区画整理事業特別会計が約4億3,500万円の減少となりました。

区分	歳入(A)	歳出(B)	差引額(A-B)
国民健康保険(事業勘定)	163億3,969万円	162億2,489万円	1億1,480万円
国民健康保険(直診勘定)	7,820万円	7,413万円	407万円
古河福祉の森診療所	1億9,631万円	1億8,537万円	1,094万円
後期高齢者医療	10億5,970万円	10億5,854万円	116万円
介護保険(保険事業勘定)	81億4,946万円	80億165万円	1億4,781万円
介護保険(介護サービス事業勘定)	6,073万円	6,027万円	46万円
公共下水道事業	37億933万円	35億9,736万円	1億1,197万円
農業集落排水事業	8億1,819万円	7億9,413万円	2,406万円
ゴルフ場事業	1億4,326万円	1億2,243万円	2,083万円
古河駅東部土地区画整理事業	6億7,624万円	5億6,561万円	1億1,063万円
片田南西部土地区画整理事業	2億5,405万円	2億768万円	4,637万円
公共用地先行取得事業	2億44万円	2億44万円	—
合計	316億8,560万円	310億9,250万円	5億9,310万円

水道事業会計の概要

水道事業経営は法律において「地方公営企業」と位置付けられていて、事業運営に必要な経費は原則としてお客さまからいただく水道料金など、事業運営により得られる収入でまかなう「独立採算の原則」に基づき運営されています。

【問】水道課(三和庁舎) ☎76-1511



●主要事業

- 三和浄水場…ろ過機改修工事
- 配水管整備…未整備地区解消のための拡張工事
石綿セメント管の布設替工事

●業務概要

給水人口	13万8,319人
普及率	93.3%
年間総給水量	1,642万9,267㎡
1日最大給水量	5万154㎡

※古河市給水区域に野木町大字野木、大字野渡が含まれています。

●決算

水道水をつくるための予算 (消費税等抜)	
収益的収入	23億4,019万円
収益的支出	20億1,148万円
(収支差額)	3億2,871万円
水道施設を整備するための予算 (消費税等込)	
資本的収入	2億5,256万円
資本的支出	10億458万円
(収支差額)	△7億5,202万円

※資本的収入額が支出額に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。